
【各チーム監督、保護者の皆さんへ】※選手への指導もお願いします

- ① 大会中、貴重品の盗難等ないように、十分に注意してください。
- ② 危険防止のため短距離走では、フィニッシュライン到着後もしくはバトンパス受渡後も必ず自分の割り当てられたレーンを走り通すよう、ご指導ください。（曲走路もコースに沿って走ること）
- ③ 補助競技場での練習時は、監督・チーム代表者（代理者でも可）が付添い、事故防止につとめてください。使用するレーン割当ては、以下のとおりです。
1・2・3 レーン → 周回専用レーン
4・5・6 レーン → 直線専用レーン（ホームストレートはスタプロ専用）
7・8 レーン → ハードル専用レーン（ホームストレートのみ）
フィールド内のトラロープで囲まれた範囲とやり投助走路 → ジャベリックボール投専用ピット
走高跳のマットを利用した練習はできません。
- ④ リレーに出場しない選手のための友好レースについて
リレー控え選手は、「友好男女100m」に出場することができます。希望するチームの監督は競技者案内所（TIC）に申し出てください。締め切り時間は10時30分とし、男女各3組とします。（友好男女100mに出場した選手はリレー決勝には出場できません。）
- ⑤ 正面入口は競技者案内所（TIC）まで入場可とし、それより先への入場はできません。
- ⑥ プログラムで選手の氏名、フリガナ、学年、所属等に間違いがある場合には、必ず、プログラム巻末に添付している「プログラム記載事項訂正申請書」に訂正事項を記入のうえ、競技者案内所（TIC）に提出してください。訂正がない場合は、賞状に誤字が印刷されることとなりますので、必ず確認してください。
- ⑦ 競技場内での撮影は、その選手の関係者のみ許可し、それ以外の撮影は認められません。また、撮影禁止エリアでの撮影は一切できません。
- ⑧ 参加賞の配布：地区毎に時間を設けます。指定時間にチーム関係者が受付にお越しください。
9：30～10：10＝北信・東信 10：10～10：50＝中信・南信 10：50～＝全地区

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2021年日本陸連競技規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。尚、日本陸連競技規則・TR5（シューズ）は適用しない。

2. 受付：場所は正面入口前（雨天時はメインスタンドダグアウト）にて、以下の通りを行う。

各チーム代表者は各地区に分かれたブースでチーム受付をすること。

受付の際には、プログラム、アスリートビブスを配布する。

3. 競技者案内所（TIC）について：競技場正面入口1階ロビーに置き、以下の業務を行う。

- ① 大会プログラム訂正申請書の受付（申請書は、プログラム巻末に添付）
- ② 審判長への抗議・上訴の受付
- ③ 友好男女100m参加受付
- ④ 全国小学生・東海小学生大会への参加申込手続
- ⑤ リレーオーダー用紙の受付
- ⑥ 落とし物、各種問合せ
- ⑦ プログラム販売（1冊500円）

4. 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点側の器具庫内に設る。
- (2) 競技日程ページを確認すること。
- (3) 招集は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点呼を受けてください（直接、競技場所へ行ってはいけません）。その際、アスリートビブス・スパイクピン等のチェックをします。また、トラック競技は腰ナンバー標識のチェックをする。
- (4) 代理人による招集は認めない。
- (5) リレーのオーダー用紙（プログラム巻末に添付、監督の署名が必要）は招集完了時刻の60分前までにTIC

Cに必ず提出すること。予選、決勝ごとに提出する。提出が遅れた場合は欠場扱いとし、競技に出場することはできない。

- (6) 棄権をする場合は、本人または代理人が必ず招集所に申し出てください。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなす。
- (7) 競技場内への入退場は、すべて競技役員（競技者係・マーシャル等）の指示・誘導によって行うこと。また、出場する選手以外は招集所内に入らないこと。

5. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定してください（跳躍競技については胸または背部どちらかでもよい）。
- (2) トラック種目の全選手は、腰レーンナンバー標識をパンツ右側の上部、やや後ろにつけること。腰レーンナンバー標識は招集所で配布する。腰レーンナンバー標識を受け取っただけでは招集完了とはならないので、注意すること。

6. 競技方法について

(1) トラック競技

- ①レーン順はプログラム記載通りとする。
- ②スタートの合図は英語で行う。（On your marks(オンユアマークス) ※従来の「位置について」 → 「Set(セット) ※従来の「よーい」
- ③同じ競技者が不正スタートを2回行くと失格となる。
- ④スタートは、クラウチングスタートのみとする。スターティングブロック使用の有無については選択できる。
- ⑤80mハードルはハードルの高さが70cm、インターバル13m-7m（9台）-11m。
- ⑥予選のあるトラック競技の決勝の組合せ及びレーン順は、招集所に掲示する。尚、TIC又は記録速報のWEBページで確認できる。

(2) フィールド競技

- ①試技順はプログラム記載通りとする。
- ②フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- ③男女コンバインドA走高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。ただし、天候等の状況により練習の高さを含め変更することもある。

種目	練習の高さ (選択)	1	2	3	4	5	6	7	8	...
男女コンバインド走高跳	A 90cm	90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	以後3cmずつ

- ④走高跳は、はさみ跳びとし、マットへの着地は足裏からとします。背・腰で着地した場合は、無効試技となる。
- ⑤走幅跳、ジャベリックボール投の試技は2回とし、すべての試技を計測する。
- ⑥ジャベリックボール投はやり投ピットを使用し、やり投のルールに準じて実施する（二連投ではない）。助走距離は15m以内とする。ボールは「ニシ・スポーツ/ジャベボール」を使用する。
- ⑦ウォーミングアップ場でのジャベリックボール投の練習は、競技開始前の種目に限り、概ね競技開始2時間前より行うことができる。

(3) リレー競技

- ①テークオーバーゾーンは30mです。ゾーン外（ゾーンのラインを前走者・スタート側に超えて）から走り出すことは認めない。
- ②リレー競走の競技者は、大きさが最大50mm×400mmの粘着テープ（マーカー）を1箇所、自身のレーン内に貼ることができる。マーカーは主催者が用意する。それ以外のマーカーの使用は認めない。次走者のつけたマーカーは、走り終わった前走者が必ずはがすこと。
- ③リレーメンバーは当初エントリーしたメンバーのみ出場ができ、同じ団体の他チームからメンバーを入れることはできない。
- ④友好男女100mに出場した選手は、リレー決勝には出場できない。また、予選通過チームの決勝における競技者変更は、傷病等の理由により大会総務が認めた場合に限る。

(4) コンバインド競技

①記録に得点をつけて2種目の合計得点で順位を決定する。得点は、『JAAF小学生混成競技得点表(2020)』による。詳細は日本陸上競技連盟ホームページに公開されている。

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1569/> ※右QRコード



③走幅跳の試技数は2回。走高跳は2回続けて失敗をしたら競技終了とする。

④80mハードルと走幅跳における風速は計測するが、得点・順位には影響しない。

⑤100点以下の記録は、すべて100点とする。

⑥スタートまたは試技を行ない、記録無し失格の場合は、50点(参加点)とする。

⑦スタートまたは試技を行なわない場合、棄権とし0点とする。

⑧最初の種目で棄権した競技者は、2種目には出場できない。

⑨2種目の合計得点が高点の場合は、同順位とする。

7. 表彰について

(1) 各種目(友好100mを除く)第1位～第3位にはメダルと賞状、第4位～第8位には賞状を授与します。新型コロナウイルス感染防止のため、表彰式は行わない。メダル・賞状はTICで受け取ること。

(2) 記録証は参加者全員に授与する。チーム代表者が受け取り、氏名や記録を記入すること。

8. その他

(1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。

(2) シューズの計測は行わない(靴底の厚さは問わない)

(3) 全国小学生陸上競技交流大会および東海小学生リレー競走大会兼東海小学生陸上競技大会についての詳細は申込の際に配布する。

(4) 全国小学生陸上競技交流大会出場資格は、本大会で下記のとおり。複数名が同記録で1位となった場合は抽選で出場資格を決定する。

・本大会で、5・6年男女100m、コンバインドA、コンバインドBの各1位

(5) 第7回東海小学生陸上大会出場資格は、下記のとおり。

・本大会で、5年6年男女、100m、コンバインドA、コンバインドBの各2～6位

・本大会で、男女混合4×100mの1位～6位のチーム

(6) 各大会への上場辞退が出た場合は、8位までの選手の中から順に繰り上げて出場資格を得ることができます。その際には、該当チームの監督に順次連絡をする。

第38回長野県小学生陸上競技大会・参加数一覧

【地区別】

地区名	性	人数	計
南信	男子	66	133
	女子	67	
中信	男子	61	126
	女子	65	
北信	男子	51	103
	女子	52	
東信	男子	69	138
	女子	69	
合計			500

【種目別】

性	種目名	人数(リレーはチーム数)
男子	6年100m	32
	5年100m	32
	4年100m	32
	1000m	32
	コンバインドA	20
	コンバインドB	30
女子	6年100m	32
	5年100m	32
	4年100m	32
	1000m	32
	コンバインドA	31
	コンバインドB	26
男女混合	4×100m	29